

令和元年度 事業報告書 (サントリーホール)

自 平成31年4月 1日
至 令和2年3月31日

公益目的事業1 (コンサート事業)

1. 「サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン 2019」の開催

クラシック音楽の原点でもある室内楽本来の楽しさを伝え、さらなる普及をめざす、本格的な弦楽四重奏から多彩なアンサンブルまでの幅広いプログラム 10 企画 19 公演を、令和元年6月1日(土)～16(日)にサントリーホール(ブルーローズ)で行った。25周年の2011年にスタートし、今回で9回目の開催。

①オープニング 堤 剛プロデュース 2019

日時：令和元年6月1日(土) 18:00 開演

②ENJOY!室内楽アカデミー・フェロー演奏会 I、II

日時：令和元年6月8日(土)、15日(土) 各日 11:00 開演

③アジアアンサンブル@TOKYO

日時：令和元年6月10日(月) 19:00 開演

④CMGスペシャル 車いすの利用者のための室内楽演奏会

日時：令和元年6月4日(火) 11:10 開演

⑤プレシャス 1 p m vol. 1～4

日時：令和元年6月5日(水)、7日(金)、12日(水)、14日(金) 各日 13:00 開演

⑥クス・クアルテット ベートーヴェン・サイクル I～V

日時：令和元年6月2日(日)、5日(水)、8日(土)、11日(火)、13日(木)

2日(日)のみ 14:00 開演、ほか各日 19:00 開演

⑦ディスカバリーナイト I、II

日時：令和元年6月6日(木)、12日(水) 各日 19:30 開演

⑧エラールの午后

日時：令和元年6月9日(日) 14:00 開演

⑨アンサンブル・ラロ-結成 15 周年のピアノ四重奏

日時：令和元年6月15日(土) 19:00 開演

⑩フィナーレ 2019

日時：令和元年6月16日(日) 14:00 開演

2. トップレベルのアーティストによる演奏会の実施

世界のトップアーティストによる最上級の名演をお届けする企画。今年度は、2企画8公演を開催。

①ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2019

クリスティアン・ティーレマン/アンドレス・オロスコ=エストラーダ指揮

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

～日本オーストリア友好150周年記念～

<オープニング公演>

「日本オーストリア友好150周年記念スペシャルプログラム」

日時：令和元年11月5日（火）19:00開演 会場：大ホール

<プログラムA～C>

プログラムA 日時：令和元年11月11日（月）19:00開演 会場：大ホール

プログラムB 日時：令和元年11月13日（水）19:00開演 会場：大ホール

プログラムC 日時：令和元年11月15日（金）19:00開演 会場：大ホール

*無料公開リハーサル：11月11日（月）実施

②サントリーホール スペシャルステージ 2020

アンネ=ゾフィー・ムター（ヴァイオリン）～ベートーヴェン生誕250周年～

日時：令和2年2月20日（木）19:00開演 会場：大ホール

2月22日（土）19:00開演 会場：大ホール

2月24日（月・祝）14:00開演 会場：大ホール

*室内楽アカデミー・フェローを対象とした公開マスタークラスも開催。

3. シーズナル・コンサートの開催

季節折々の音楽の楽しみを供し、音楽文化の裾野を広げることを目的としたプログラム。今年度は計7企画を行った。

①第48回サントリー音楽賞受賞記念コンサート〈ピアノ：小菅 優〉

日時：令和元年8月2日（金）19:00開演 会場：大ホール

*第47回サントリー音楽賞受賞記念コンサート（トッパンホール）はトッパンホールと共催で以下のとおり実施。

日時：平成31年4月26日（金）19:00開演 会場：トッパンホール

日時：平成31年4月27日（土）18:00開演 会場：トッパンホール

②サントリーホールでオルガンZANMA I！

「サントリーホールのオルガン・カフェ #6」 & 「それいけ！オルガン探検隊」

日時：令和元年9月15日（日） 会場：大ホール、BR

③ARK Hills Music Week 2019

サントリーホールを中心としたエリアを「音楽のある街」として、より多くの方に音楽を身近なものとして楽しんでいただくことを目的に、森ビルと共同で実施する秋の音楽週間。オープニングの3日間は、サントリーホール大ホール及びブルーローズを会場に、エイベックス・クラシックスと共催で「ARKクラシックス」を開催。また、アークヒルズ及び周辺エリアの多くの施設でもコンサートが行われた。

日時：令和元年10月4日（金）～13日（日）

会場：サントリーホール（大ホール、ブルーローズ、ロビー）、アーク・カラヤン広場、他

④サントリーホールのクリスマス2019 with バッハ・コレギウム・ジャパン

～サントリーホール BELCA 賞&日本建築学会賞 受賞記念～

日時：令和元年12月22日（日）16:00 開演 会場：大ホール

⑤サントリーホール クリスマスコンサート2019 バッハ・コレギウム・ジャパン『メサイア』

日時：令和元年12月23日（月）18:30 開演 会場：大ホール

⑥サントリーホール ジルヴェスター・コンサート2019/20 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

日時：令和元年12月31日（火）22:00 開演 会場：大ホール

⑦サントリーホール ニューイヤー・コンサート2020 ウィーン・フォルクスオーパー交響楽団

日時：令和2年1月1日（水・祝）、2日（木）、3日（金）14:00 開演 会場：大ホール

4. ENJOY! MUSICプログラムの実施

サントリーホールが全ての人に身近で、音楽の持つ深い喜びを分かち合える場となる取り組みを、「音楽に出会うよろこびを～未来を担うこどもたちへ」「音楽を創るよろこびを～若きプロフェッショナルたちへ」「より開かれたホールをめざして」の3つの柱に分けて行う。

①「音楽に出会うよろこびを～未来を担うこどもたちへ」

ア. 東京交響楽団&サントリーホール「こども定期演奏会」2019年シーズンの開催

小学校高学年を主な対象とした日本初のオーケストラ定期演奏会で、こどもたちがコンサートホールに行く習慣を身につけ、生活の中にクラシック音楽を取り入れることを目的としている。

各回異なる指揮者が、大人も充分楽しめる本格的なプログラムを構成。楽器体験、仕事体験やこども奏者出演、テーマ曲募集、プレトークといった付随企画も実施。これまで土曜日に開催してきたが、本年度より日曜日の開催となった。

第69回（指揮：角田鋼亮）平成31年4月14日（日）11:00 開演 会場：大ホール

第70回（指揮：沼尻竜典）令和元年7月7日（日）11:00 開演 会場：大ホール

第71回（指揮：下野竜也） 令和元年9月8日（日）11:00 開演 会場：大ホール

第72回（指揮：飯森範親） 令和元年12月15日（日）11:00 開演 会場：大ホール

イ. サントリーアートキッズクラブ「いろいろドレドレ」の開催

3歳から6歳児を対象に、美術と音楽に親しむワークショップ及び60分程度のプログラム。

同じ財団に所属するサントリーホールとサントリー美術館が一体となった活動。

日時：令和元年7月26日（金）、27日（土） 各日11:00/14:00 開演

会場：ブルーローズ

ウ. ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2019

サントリーホール&ウィーン・フィルの青少年プログラム

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の全面協力のもと、中学、高校生を対象に原則学校単位での募集による鑑賞の場を提供。60分程度のプログラムの中でシンフォニーの演奏及び指揮者のトークを行った。『ウィーン・フィル ウィーク イン ジャパン 2019』の中で実施。

日時：令和元年11月13日（水） 11:30 開演 会場：大ホール

エ. 港区&サントリーホール Enjoy! Music プロジェクト

港区の公立小学生4年生を対象に開催する教育プログラム。学校での授業時間を利用し事前のアウトリーチを行った後、サントリーホールの大空間で本物の響きを体験してもらった。サントリーホールの所在地である港区と共催し、地域密着も図っている。

公演開催日時：令和2年1月30日（木） 10:45 開演 会場：大ホール

オ. サントリーホール 佐治敬三 ジュニアプログラムシート（佐治シート）

若い世代へのクラシック音楽の継承を願ってやまなかつた初代館長、佐治敬三の遺志を継いだプログラム。小・中学生を対象に各月1～3公演、親子ペア3組を大ホールでの土日祝日の公演に招待した。

② 「音楽を創るよろこびを～若きプロフェッショナルたちへ」

ア. サントリーホール オペラ・アカデミーの開講

学業期を終えてプロフェッショナルを目指す若手音楽家、また、既にプロフェッショナルとして歩んでいる音楽家を対象に、その成長と成熟のための“育成の場”と“演奏の場”を提供すべく実施。世界的な指揮者やコレペティトゥア、歌手によるレッスンを受けるのみならず、メンバー同士が互いの「耳」となり、歌を聴いて意見を述べることで啓発しあうスタイルをとっている。

(1) 講師

アカデミー・ディレクター : 堤 剛 (サントリーホール館長)

エグゼクティブ・ファカルティ: ジュゼッペ・サツパティーニ (指揮者)

コーチング・ファカルティ : 古藤田みゆき (ピアノ)、天羽明恵 (ソプラノ)、
野田ヒロ子 (ソプラノ)、櫻田 亮 (テノール)、
今尾 滋 (テノール)、増原英也 (バリトン)、
森田 学 (イタリア語指導)

(2) 内容

- ・「プリマヴェーラ (27 歳以下)」と「アドヴァンスト (プリマヴェーラ修了生の中より選抜)」の2コースを設置。
- ・研修期間は2年間を基本とする。
- ・コーチング・ファカルティによる定例研修会 (月2回程度) と、内外で活躍する音楽家による研修会 (年3回程度) を開催。楽譜の丁寧な読み方に基づいた解釈、発声・発音について学び、個々人本来の声に合ったレパートリー及び精緻なアンサンブルの構築を目指す。
- ・海外のオペラ研修所やコンクール受験を支援する。

(3) 募集

平成29年9月より第4期生が受講し、令和元年5月に修了。令和元年5月より第5期生が活動。

(4) 演奏の場

日頃の研鑽の発表の場として、以下の公演をサントリーホール (ブルーローズ) にて行う。

I. サントリーホール オペラ・アカデミー (第4期) 修了コンサート

日時：令和元年5月28日 (火) 19:00 開演

II. サントリーホール オペラ・アカデミー オペラティック・コンサート

日時：令和2年3月13日 (金) 予定

→II. は、コロナ感染拡大による影響で公演中止となった。

イ. サントリーホール 室内楽アカデミーの開講

学業期を終えてプロフェッショナルを目指す若手演奏家を対象に、その成長と成熟のための“育成の場”と“演奏の場”の提供と、修了生のキャリアアップを支援すべく実施する。

(1) 講師

アカデミー・ディレクター : 堤 剛 (サントリーホール館長)

ファカルティ : 原田幸一郎、池田菊衛 (ヴァイオリン)、磯村和英 (ヴィオラ)
練木繁夫 (ピアノ)、毛利伯郎 (チェロ)
花田和加子 (ヴァイオリン)

(2) 内容

- ・研修期間は2年間を基本とする。
- ・1ヶ月に1度、アカデミー・ディレクターやファカルティによる2日間の集中ワークショップを行う。演奏面の技術指導のみならず、楽譜の選び方や解釈方法、音楽家の身体の使い方や室内楽のリハーサルの進め方など、音楽家として必要不可欠なスタディワークショップも併催する。
- ・カリキュラムは、古典から今日の作品まで、研修そのものがアカデミー生のレパートリー作りにつながり、見識を広める機会となるものとする。
- ・修了生の次の飛躍のステップを見据えたキャリアサポート、あるいは海外セミナー、コンクー

ル参加者への支援を行う。

(3) 募集

平成30年9月より第5期生が受講中。(令和2年6月まで)

(4) 演奏の場

日頃の研鑽の発表の場として、チェンバーミュージック・ガーデン 2019 に出演。また、コミュニティ・エンゲージメントプログラムとして、とやま室内楽フェスティバルに出演、また各所のロビーコンサート等に派遣された。

ウ. ウィーン・フィル首席奏者によるマスター・クラス

『ウィーン・フィル ウィーク イン ジャパン 2019』の中で開催され、ウィーン・フィルの首席奏者がブルーローズにて公開マスタークラスを行った。生徒は一般公募により選出。

日時：令和元年11月12日(火) 19:00開始 会場：ブルーローズ

③ 「より開かれたホールをめざして」

ア. オープンハウス～サントリーホールであそぼう～ の開催

サントリーホールを開放する、入場無料・出入自由のイベント。館全体で、サントリーホールをより身近に感じられるような様々な世代に向けたプログラムを実施。大ホールではオーケストラやオルガンの演奏、ブルーローズでは室内楽や声楽のミニ・コンサートで本格的な音楽に触れる機会も設けた。アークヒルズの「桜まつり」にあわせて年に1回の実施。

日時：平成31年4月6日(土) 11:00～17:00 会場：大ホール、ブルーローズ、ロビー

イ. オルガン プロムナード コンサートの開催

広く一般の方にコンサートホールで気軽に音楽に親しんでいただけるよう、8月を除く毎月1回、原則木曜日(一部、金曜日開催)のお昼時に開催した30分間のオルガン無料コンサート。気軽に足を運んでいただけるように大ホールを開放し、演奏中の出入りも自由としている。

また未就学児童用に、ブルーローズでのライブ・ビューイングを開催。親子で気兼ねなくオルガンの演奏を楽しんでもらった。

ウ. 日本フィル&サントリーホール「とっておきアフタヌーン」の開催

平日の昼間の時間帯に設定することで、夜に外出しづらい世代(シニア層や主婦など)がコンサートを気軽に楽しめる機会を提供。オーケストラの名曲をソリストや進行役を入れることで、より気軽に楽しんでもらった。大ホールで2回の開催。(※vol.12は、コロナ感染拡大による影響で令和2年6月1日に延期。さらに延期公演も中止となった。

vol.10 令和元年5月8日(水) 14:00開演 (指揮：藤岡幸夫、ヴァイオリン：服部百音)

vol.11 令和元年10月8日(火) 14:00開演 (指揮：沼尻竜典、チェロ：鳥羽咲音)

vol.12 令和2年3月18日(水) 14:00開演 (指揮：広上淳一、ピアノ：藤田真央)

エ. バックステージツアーの開催

オルガン・プロムナードコンサートの開催に合わせて、通常は見るできない舞台周辺および楽屋などのバックステージを見学いただくガイド・ツアーを行う。故カラヤン氏からのメッセージプレート、施設概要、デザインの特徴などを分かり易く説明する。各回、公募抽選による約80名が参加。

5. 現代音楽プログラムの実施

国内に留まらず、海外での現代音楽の最前線を紹介。新しい音楽の創造の場を提供する。

①サントリーホール サマーフェスティバル2019の開催

サントリーホールの創設翌年の1987年にスタートし、夏の現代音楽の祭典として欧米でも認知されている企画。「サントリー芸術財団サマーフェスティバル」として続いていた事業を、昨年より「サントリーホールサマーフェスティバル」と名前を変えて、よりホールに根ざした企画となった。

ア. ザ・プロデューサー・シリーズ 大野和土がひらく

【大野セレクションの室内楽】

日時：令和元年8月24日(土)16:00開演 場所：ブルーローズ

【G. ベンジャミン：オペラ『リトゥン・オン・スキン』(日本初演)】

日時：令和元年8月28日(水)、29日(木)19:00開演 場所：大ホール

イ. サントリーホール国際作曲委嘱シリーズNo.42 (監修：細川俊夫)

テーマ作曲家<ミカエル・ジャレル>

【室内楽】

日時：令和元年8月26日(月)19:00開演 場所：ブルーローズ

【管弦楽(サントリーホール委嘱作品初演演奏会)】

日時：令和元年8月30日(金)19:00開演 場所：大ホール

ウ. 第29回芥川也寸志サントリー作曲賞 公開選考会

日時：令和元年8月31日(土)15:00開演 場所：大ホール

②「作曲家の個展Ⅱ 2019」の開催

1980年より続けてきた日本人作曲家の管弦楽作品を二人展で紹介するコンサート。2人の作曲家を取り上げることで、相違点や共通点を浮き彫りにし、理解を深めるとともに、新たなコラボレーションを期待する。本年は、細川俊夫と望月京が新作初演を含むプログラムを実施。

日時：令和元年11月28日(木)19:00開演 場所：大ホール

6. 記念事業および特別企画

① サントリー芸術財団 50 周年記念

サントリー芸術財団の前身である鳥井音楽財団が 1969 年に創立してから、50 周年の記念の年にあたる本年において、サントリーホールでの下記自主事業を記念公演とした。

- 1) チェンバーミュージック・ガーデン 2019 「オープニング 堤剛プロデュース」
- 2) 第 48 回サントリー音楽賞受賞記念コンサート
- 3) サントリーホール サマーフェスティバル 2019
- 4) ウィーン・フィルハーモニー ウィーク イン ジャパン 2019 「オープニング公演」
- 5) 作曲家の個展Ⅱ

② 日本オーストリア友好 150 周年記念

「ウィーン楽友協会アルヒーフ展&ウィーン・フィルの素顔展」

日本とオーストリアの友好 150 周年を記念して、ウィーン楽友協会アルヒーフ（資料室）室長のオットー・ビーバ博士監修による展覧会と、ウィーン・フィルメンバーのバックステージでの写真を長年に渡り撮影している写真家・市川勝弘氏の写真展を開催。

日程：令和元年 11 月 1 日（金）～17 日（日） 会場：ホテルオークラ東京 別館「アスコットホール」

③ 佐治敬三生誕 100 周年記念展示

生誕 100 周年を迎える佐治敬三の文化的な足跡を展示。これにより改めて佐治敬三およびサントリーの我が国の文化芸術への想いを伝え、サントリーホールの存在価値および使命をアピールできた。

日程：令和元年 11 月 1 日（金）～30 日（土） 会場：サントリーホール ホワイエ

収益事業（サントリーホール運営受託事業）

心地よく音楽を楽しんでいただけるための行き届いたサービスと、サントリーホールの持つ素晴らしい雰囲気を維持・継承しつつ、広報活動も積極的に展開し、館の稼働率アップと更なる集客拡大を図った。

以 上